

また、緊急時の情報伝達手段の確保は重要であり、市民の意向調査を実施し、既存のケーブル回線を活用したシステムの選定を行います。

救急体制については、すべての消防拠点に救急救命士を配置できるように養成するとともに、救命率向上を図るため、市民に応急手当の普及啓発を進めます。



自主防災訓練



応急手当講習

(3) 医療・福祉・介護体制の整備

佐渡医療圏域の中核病院として位置付けられている佐渡総合病院の移転新築に併せ、それぞれの医療機関が適切な役割分担のもとで、互いに連携して医療を提供する体制の構築を進めます。

高齢者福祉については、施設入所待機者が依然多い中、在宅福祉サービスの充実により介護者の負担軽減を図るとともに、介護予防・介護支援を重点

的に取り組みます。また、民間事業者の支援を図りながら、地域密着型介護老人福祉施設や認知症対応型グループホーム等の整備を進めます。

一方、空き家・空き店舗等を改修して、地域で助け合い、支え合い、安心して暮らせる環境づくりの一環として「地域の茶の間」の整備を支援します。

また、障がい者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、相談支援体制を充実させるとともに、グループホームの整備を進め、地域全体で支え合う体制の整備を図ります。

主な事業

集落支援モデル事業	600万円
自主防災組織育成補助金	300万円
介護予防地域交流活性化事業	150万円
介護基盤整備事業補助金	1億7974万円
安全安心地域推進プロジェクト事業	153万円

【5】次世代を担う人材育成

(1) 子育ての支援
安全・安心な妊娠・出産・子育てができるように、妊娠に関する相談、妊婦健康診査の公費負担や妊婦歯科健康診査とともに、助産師等による母子訪問指導を進めます。

また、少子化の一因となっている若者の未婚化・晩婚化への対応として、单身男女の出会いの場を提供します。

一方、保育サービスにおいては、第三者評価機関による評価を受け、サービスの質の向上を図り、利用者から信頼される保育園を目指します。

あわせて、少子化が進む中、保育園を適正規模にするため、計画に沿った統合を進めるとともに、多様なニーズに対応するため保育園の民営化に取り組みます。

児童の放課後対策として、子どもの居場所づくりを進めることにより、仕事と子育ての両立を支援します。

(2) 佐渡活性化のための人材育成

学校現場においては、更なる知育、徳育、体育の充実を図ります。
郷土を愛し、夢と誇りを持つ教育を推進するため、小・中学校において地域人材を活用した佐渡学を充実させ、トキ、佐渡金銀山、伝統芸能などの学



中学生による文弥人形の発表

習を推進します。特に、佐渡おけさについては、児童・生徒の習得を目指します。

また、子どもたちが職場体験を通して本市の産業や職業および働くことの意義を学び、将来、本市の活性化に貢献できる人材の育成に取り組みます。

主な事業

すこやかな妊娠・出産事業	4516万円
出会いサポート事業	115万円
子どもの居場所づくり創設支援事業	510万円
総合学習支援事業	1300万円
人材育成事業	200万円

おわりに

将来ビジョン元年に合わせ、政策の立案・調整機能の強化を図り、ビジョン策定に連動して見直した総合計画、行政改革大綱、財政計画の3本の矢とともに、しっかりと進捗管理を行います。

一方、離島住民の生活の安定が、国や県の安定に寄与するという点をアピールし、離島振興の基本的責務は国や県にあることをしっかりと主張していきます。

社会経済状況等の周囲の風を読みながら、行政の透明性の確保と市民目線に立った行政運営を強力に押し進めます。